



ジョルダン株式会社

NEWS RELEASE

2020年9月28日
株式会社 NearMe
ジョルダン株式会社
JOR2013

NearMe「スマートシャトル™」とジョルダン「乗換案内」の連携について

株式会社 NearMe(本社:東京都中央区、代表取締役:高原幸一郎、以下、ニアミー)とジョルダン株式会社(本社:東京都新宿区、代表取締役:佐藤俊和、以下、ジョルダン)は、本日2020年9月28日より、ニアミーのAIを活用したオンデマンド型空港送迎サービス“スマートシャトル™”とジョルダンのアプリ版“乗換案内”との連携を開始しました。

ニアミーは、予約した利用客の行き先や到着希望時間を基にし、独自のAIで最も効率的な移動ルートを設定することで、同乗者をマッチングしピックアップします。リーズナブルで快適なドアツードアの移動を実現するオンデマンド型シャトルサービス「スマートシャトル™」を提供しています。

ジョルダンは、設立以来、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関する No.1 ICT カンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3000万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、ジョルダンは、MaaSの実現に向けて、早期にビジネス展開を開始、2018年7月、J MaaS 株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募っています。

今回の連携により、“乗換案内”で、羽田空港／成田空港／那覇空港と各定額サービスエリア内の経路検索を行なった際、スマートシャトル™予約ページへの案内リンクが乗換案内の検索結果内に表示され、スマートシャトル™の予約配車が可能となります。*

*スマートシャトル™の配車はご予約いただいた後、24時間以内に配車確定をご連絡。乗車日の前日15時まで、予約可能です。

<報道関係からのお問い合わせ先>

株式会社NearMe

高原/小森
E-mail: info@nearme.jp

ジョルダン 広報担当

(株)VAインターナショナル
田中/後藤/西岡
TEL: 03-3499-0016
FAX: 03-3499-0017
E-mail: vai@va-intl.co.jp

ニアミーとは・・・

ニアミーは、社会のあらゆる「もったいない」を解決していくことをビジョンに、地域活性化に貢献することを考えているスタートアップです。まずシェアリングエコノミーのMaaS (Mobility as a Service) 領域からスタートし、2019年8月より空港送迎のスマートシャトル™を運営。独自のAIを発展させ、ルーティングの最適化をはかってきました。ジョルダン様との連携により、検索されるお客様にとって、更に移動がシームレスで快適に、そしてマルチモーダル化が進められるのではないかと考えており、今からとても楽しみです。引き続き、ニアミーは利用者の安心・安全、そして快適な移動体験を提供していきます。

ジョルダンとは・・・

1979年12月に設立したジョルダンは、乗換案内を中心とするソフトウェア開発や携帯コンテンツ事業を軸に、旅行業などのビジネスを展開し組み合わせることで、「移動に関するNo.1 ICTカンパニー」としての地位を確立することを経営戦略として掲げています。ジョルダンの主要サービスである「乗換案内」のスマートフォンアプリは累計3,000万ダウンロードを越え、多くのユーザーの「移動」をサポートしています。また、2018年7月、JMaaS株式会社を設立し、交通サービスのプラットフォームへの参画企業を募っています。

- 記 -



▲乗換案内からスマートシャトル予約への画面遷移▲

【連携概要】

1. 利用方法:
ジョルダンの“乗り換え案内”アプリで羽田空港／成田空港／那覇空港と各定額サービスエリア内の経路検索をすると、ニアミーのサイトのリンクが表示。ニアミー のスマートシャトル™予約ページからスマートシャトル™を予約可能。*乗車日前日 15時までに予約
2. 発着点:
都内15区(千代田区、中央区、港区、新宿区、文京区、台東区、墨田区、江東区、品川区、目黒区、大田区、世田谷区、渋谷区、豊島区、江戸川区)と成田空港/羽田空港間
那覇空港と那覇市内の対象エリア間
3. 運用期間:
2020年9月28日(月)～
4. 使用車両(予定):
ハイエースなどのバン(最大9人乗り)、人数が少ない場合はセダン
5. ニアミーの新型コロナウイルス対策:
 - 1) 乗車中の車内換気を徹底します。
 - 2) 全乗務員は運行前に検温を行い、マスクを着用します。
 - 3) アルコール消毒を設置し、乗車の際には、乗客も対応するよう依頼します。
 - 4) 前日までに乗車される方を決定し、感染者が出た場合早急な対応をします。
 - 5) 降車後の清掃の際、乗客の触れる箇所にアルコール消毒を実施します。
 - 6) 乗車する利用者同士が隣接しないよう、少人数/大型車で展開します。
 - 7) 乗車する利用者にはマスクの着用を依頼しています。